

M. I. さん

University College Roosevelt (the Netherlands)

Major: Liberal Arts (Educational Psychology)

私の留学は、美和さんの尽力なしでは実現不可能なものでした。それゆえ、美和さんには本当に感謝しかなくて、その感謝をこの文面で最大限表現しようとした結果、自分の文章能力が追い付かずとても苦労しました(笑)。この文章で私がいかに美和さんに助けていただき、そしてこの留学が自分の人生の進路を大きく変えたかが伝われば幸いです。

私は中学生のころから、漠然とした海外留学へのあこがれと日本の教育システムにいまいち自分がはまっていない感覚を抱きながら過ごしてきました。高校生になり、その憧れと違和感がさらに強くなつたので一時は米国、英国留学を検討しましたが、金銭的問題により断念し、その違和感は自分が不真面目だからだと帰結しました。そのまま流れに乗るように日本の大学に入学したわけですが、友達と過ごす生活は楽しくても、やはり授業形態に合っていない自分がいました。そんな中、たまたまバイトではじめた発達障害を持つ子への指導で、素晴らしい個性を持った彼らとその親が自信を無くしている状況を目にし、日本の教育システムへ本格的に疑問を持つようになり、多様な子がその個性を生かせるような教育が展開されている国で学びたい思いがこみ上げてきました。高校生の時に断念したはずの海外留学への思いが、ここで学びたい分野に具体性をもって再燃したことになります。今思えば、そのタイミングで美和さんと会えたのは本当に幸運でした。今回は留学を断念せずに済んだだけではなく、私の夢を心から応援し支えてくれる人に出会うことができたからです。美和さんとの出会いのおかげで、私の出願準備はスタートしたわけですが、私は高校時代決して優等生ではなかったので、GPA が多くの大学の入学基準を余裕で満たしていませんでした。それでも美和さんは、私の可能性を信じてくれて、私が「現状の GPA で行くことができる大学」ではなくて「私に合う特徴を兼ね備えた大学」を探しててくれ、足りない GPA はその分エッセーで頑張ろうと応援してくれました。これが本当に嬉しかったんです。偏差値や点数、GPA などの数値で自分の天井を決められてしまうことに疲れていた自分にとって、可能性を他者が信じてくれて、一緒に挑戦しようと背中を押してくれたことは本当に心強い経験でした。自分の選択に自信を持つことができ、美和さんとなら自分の長年の夢が叶うかもしれないと興奮したのを覚えています。その他にも美和さんにはいろいろお世話になり、日本の大学とオランダの大学での書類手続きがうまくいかず、出願ができないかもしれないという事態に陥ったときも、そのやりとりが円滑になるよう美和さんに取り計らっていただきました。

そして今、美和さんの尽力のおかげで、私は入学基準の GPA を満たしていなかった大学から無事合格を頂くことができ、留学準備にいそしんでいる最中です。これから大学生活が楽しみすぎて、準備といつても結局はオランダでの学校生活を妄想することに時間を費やしてしまうのですが。まとまりのない話になってしましましたが、私がこの体験談で最も主張したい点は美和さんへの感謝です。美和さんと一緒に出願準備をしていると、美和さんの人柄の素晴らしさと美和さんがいかに私たちのことを想ってくれているかがひしひしと伝わってきます。これから美和さんと出願準備を始める方はぜひ美和さんの素敵な人柄に惚れてしまってください！私はもう美和さんの人柄のとりこなので、ぜひヨーロッパにて語り合いましょう。この体験談が、留学を検討している皆さんの中を少しでも押すものになれば幸いです。